

# 生徒指導だより

令和2年8月7日（金）No. 5

今日で1学期も終わりです。新型コロナウイルスの影響もあり、様々な変化があったと思いますが、よく頑張ってくれたと思います。

学校再開直後みなさんから「学校再開が待ち遠しかった」、「やっとみんなに会えた」などの声を聞くことができ、定時制の雰囲気の良さが伝わってきて嬉しかったです。

まだまだ新型コロナウイルスは収束しませんが、夏休みもしっかり対策をして、また2学期に全員そろって元気な姿を見せてくれることを期待しています。

## 心のアンケートの結果

心のアンケートの結果について皆さんにお知らせします。

1学期は幸いなことにいじめ事案はありませんでした。これはみなさんが学校生活を送るにあたって、お互いを尊重する気持ちや大切にしようとする心の表れだと思います。

特に良かったのは「学校生活が楽しいか」という問いには85%の人が肯定的に回答していました。これからもアットホームな八工定時制であり続けるために、皆が楽しめる学校づくりを全員で築いていきましょう。

しかし、気になる点もいくつかあります。

1つめは、自己肯定感が低い人が多いということです。

「自慢できることや自信があること」の問いに38%の人しか肯定的に捉えていませんでした。皆さんは一人一人違った良いところや得意なところを持っています。他人との比較ではなく、自分のできることに目を向け、自信をもってください。

2つめは、スマホ等の使用時間が長いということです。81%の人が1日に3時間以上使用していることが分かりました。多い人は10時間以上も使用しているのではないのでしょうか。第2号の生徒指導だよりにゲーム障害について掲載しました。今一度スマホの使用時間、使用方法を見つめ直しましょう。

## 全国各地で水難事故

夏休みに入り、全国で水難事故が多発しています。8月に入って、最初の日曜日には九州各地でも水難事故が相次いでいます。

西日本新聞によると午前9時20分ごろ、福岡市東区弘の海岸で「男児が溺れている」と119番があった。佐賀県基山町の男性会社員（47）が、高波にさらわれた小学3年生の息子ら3人を救助した後に溺れ、死亡した。

鹿児島県肝付町の広瀬川では午前11時20分ごろ、「人が溺れている」と119番があった。肝付署によると、川遊びをしていた同県鹿屋市の男子大学生（19）が溺れ、死亡した。

午前11時35分ごろには、長崎県川棚町小串郷の川棚大崎海水浴場で「男性が溺れ、引き上げたが呼吸をしていないようだ」と119番があった。川棚署によると、溺れたのは同県佐世保市の団体職員の男性（36）で、病院で死亡が確認された。家族と海水浴に来ていた。など他にも事故は起きています。

この夏休みに家族や友人と川や海に出かけることもあるかと思います。小さい子どもだけでなく、大人でも水の強さには勝てません。誰か溺れているときは自分が助けに行くのではなく、何か捕まれるものを投げ入れてください。そして遊泳禁止の場所では決して遊ぶことがないようにお願いします。

### 遅刻調査

学年	1年	2年	3年	4年	合計
遅刻件数	44	12	42	16	114

1学期の遅刻件数は114でした。体調が悪かったり、バイトが遅く終わったりと様々な事情があると思います。しかし本当に全て仕方のない遅刻ですか？

寝坊や怠け、さぼりなど生活習慣や怠学が原因ということはありませんでしたか？

全校生徒26人中9人は1学期無遅刻でした。これがすごいではなく、当たり前環境になって欲しいと思います。バイトに遅刻していきますか？バイトに遅刻したらどうなりますか？

学校にもそのような姿勢で臨んで欲しいと思います。当たり前の水準を全員で上げていきましょう。SHRにクラス全員での着席が当たり前です。

2学期は1学期よりも遅刻が減ることを期待しています。

2020.8.5